

平成29年9月27日(水) 紀州新聞社

寺内町
会館

「御坊の歴史」をパネルでPR



御坊の歴史をPRするパネル設置

堅田遺跡や宮子姫から現在まで

御坊市商工振興課は、寺内町観光に訪れる観光客らに御坊の歴史をPRしようと、御坊寺内町会館に中町

2丁目商店街に「御坊の歴史」と題したパネルを設置した。

縦91センチ、横3・6メートルの青銅器鑄型が発見された堅田遺跡や「道成寺創建と宮子姫伝承」「有間皇子の有力墓・岩内1号墳」「中世・湯川氏の活躍と滅亡」「近世・寺内町の繁栄と日高廻船」「御坊市誕生」「まちが輝き笑顔あふれる元氣な御坊へ」など10テーマに写真入りで解説している。

同課は「御坊の魅力をさらに多くの人に知ってもらおうと、寺内町会館の目立つ場所にパネルを設置したので、ぜひご覧下さい」とPRしている。

また、先日まで市役所1階ロビーに展示していた「第17回地域伝統芸能まつり」に参加した御坊市小竹八幡神社秋季例祭「御坊祭」の上組の実演写真が同会館に展示されている。